



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 8日 日曜日	試合コード	#67
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	アクアドームくまもと

結果	A	スコア		B
	オランダ	23	前半	25
	12-11			
	後半			
	11-14			
	第一延長前半			
	第一延長後半			
	第二延長前半			
	第二延長後半			
	7m.c.			
	NED			GER

戦況	見出し	白熱した好ゲーム、GERが逆転勝利をつかむ
	前半	NEDのスローオフでゲームが始まった。立ち上がり、GERはNO15のステップ、NO13の速攻と連続得点でいいスタートを切る。5分、1-3でGERがリードした。さらにGERはNO15のロングで得点を重ね、7分、1-4とリードを広げる。一方、NEDはNO6のミドル、NO10のポストで追いかけ、11分、5-5と試合を振り出しに戻す。中盤になると、両チームとも一歩も譲らず、到着状態が続く。お互いにシュートチャンスはあるものの、GKのファインセーブに阻まれ、得点が伸びない。20分、7-7のまま、後半に入りNEDはNO79のミドルで9-8と勝ち越しに成功する。GERはタイムアウトを取り、流れを変えようとするが、NO15の速攻で粘り、25分、11-10とGERが1点差に迫る。NEDはGKのファインセーブが光り、粘るGERを12-11で抑えて、前半を折り返した。
後半	GERは開始早々、NO20のブレイクスルーで同点とする。4分、GERはNO3のいい飛び出しからの速攻で13-14と逆転に成功する。さらに8分、GERはNO15のポストで14-16と2点差を広げる。その後は、両チームとも力強いブレイクスルーで点を取り合い、13分、16-19でGERの3点リードとなる。一気に点差を広げたいGERはNO3のサイドで15分、16-20とする。NEDはシュートチャンスは作るものの相手GKのファインセーブにより、ことごとくチャンスをつぶしてしまふ。一方GERは、両サイドからのシュートが確実に決まり、17-22とするが、NEDもNO19のポスト、NO18の速攻と連続得点で19分、19-22と粘りを見せる。残り5分を切り、21-24からNEDはNO5のブレイクスルーで2点差とするもあと一歩届かず、GERが23-25で逃げ切り、勝利を手にした。	



戦況作成者	光永 和之
-------	-------